

## 2022年度 第5回 理事会 抄録

日 時： 2023年1月8日（土） 13：30 ～ 17：00  
場 所： ハイブリッド会議  
出席者：  
理 事： 齊藤、内山、大工谷、吉井  
湯元、清宮、佐々木、白石、森本、網本、板倉、小川、大淵、梶村、黒澤、  
高橋（哲）、高橋（仁）、田中、谷口、西山、友清、藤澤、松井  
監 事： 太田、櫻田  
欠席者  
理 事： なし  
監 事： 辺士名

### I. 審議事項

（全4題）

1. 令 2023 年度重点事業計画ならびに予算案について	（齊藤会長）	承認
2023 年度重点事業計画ならびに予算案について審議がなされ、原案通り承認された。		
	重点事業	支出（円）
重点事業 1	公益社団法人としての中長期計画の提示	339,000
重点事業 2	国民の健康と福祉に寄与するトリプル改定への対応	7,024,000
重点事業 3	公益事業を担いうる組織力強化のための組織体制ならび広報戦略	32,004,000
重点事業 4	地域住民への公益に資する都道府県理学療法士会の組織化推進支援	8,396,000
重点事業 5	公益事業を強化するための協会関連組織の検討	991,000
重点諮問 1	総合理学療法士（仮称）制度と管理者研修制度の実施に係る課題の検討	1,503,000
重点諮問 2	理学療法士版 EPOC、EPOC2（仮称）の検討	745,000

2. 令和 6 年度トリプル改定に向けた報酬毎の重点要望事項および今期・中期目標（案）について	（齊藤会長）	承認
令和 6 年度トリプル改定に向けた報酬毎の重点要望事項および今期・中期目標（案）について審議がなされ、原案通り承認された。		
◆トリプル改定の目標		
＜獲得を目指すもの＞		
○財源（トリプルプラス改定）		
○急性期理学療法提供体制強化		
○訪問リハビリテーションの推進（病院、診療所、老健）		
○医学管理等運動指導（予防）		
○就労支援指導（トリプル）		

- 訪問看護1-5を「リハビリテーション」として提供
- 新生児・小児医療、認知症に対する理学療法士の推進
- 生活機能向上に資する介護職との連携のさらなる推進
- 障害福祉サービスの職名追記

<守るもの>

- リハビリテーション料等報酬を引き下げられないこと
- 軽度者（要支援、要介護1・2）への居宅サービス、通所介護の適時適切な提供
- 訪問看護ステーションにおける理学療法士等による居宅サービスの提供
- 歩行補助具の適切な貸与
- 処遇改善

◆中期目標

<獲得を目指すもの>

- 急性期理学療法提供体制のさらなる推進（在宅医療の提供、再入院率の低下等）
- 訪問理学療法の推進
  - ・提供機関限定解除
  - ・二重診察解除
  - ・再入院の予防の評価
  - ・高機能、多機能の評価
- 医学管理等運動指導（予防）のさらなる推進
- 多様な就労・社会参加に資する理学療法士の関与の推進
- 女性の機能障害を支援する理学療法の評価
- 認知症に対する理学療法士のさらなる推進
- 介護の生産性向上に資する理学療法士によるマネジメント
- 障害福祉サービスにおける理学療法士の配置等の評価

<守るもの>

- リハビリテーション料等報酬を引き下げられないこと
- 処遇改善

3. 都道府県理学療法士会からの感謝状推薦の承認について	(表彰委員会 増田委員長)	承認
都道府県理学療法士会からの感謝状推薦の承認について審議がなされ、1名への感謝状授与が承認された。		
<内容>		
札幌市内で行われたマラソン大会にて意識喪失、呼吸停止状態の男性に対し消防隊が到着するまでの間、人命救助にあたった。		

4. 新入会員の承認について（動向報告および賛助会員の入退会等含む）	(齊藤会長、内山副会長、大工谷副会長、吉井副会長)	承認
2022年9月2日～2022年12月15日の間、新たに申請をした正会員942名について審議がなされ、原案通り承認された。また、復会者140名、休会者434名、退会者405名の報告がなされた。		

## II. 報告事項

(全 23 題)

1. 第 57 回日本理学療法学会学術研修大会（富山）大会報告・監査

(白石常務理事、太田監事、櫻田監事、辺土名監事)

2022 年 7 月に開催された第 57 回日本理学療法学会学術研修大会（富山）について、2022 年 12 月 11 日に監査を終了したため、その内容について報告された。

2. 2022 年度 第 3 四半期職務執行状況報告

(斉藤会長、内山副会長、大工谷副会長、吉井副会長、湯元専務理事、清宮常務理事、佐々木常務理事、白石常務理事、森本常務理事)

2022 年度 第 3 四半期職務執行状況報告について報告がなされた。第 2 四半期同様、コロナ禍での感染予防から、一部事業の実施方法変更により予算執行率が低いものがあるが、事業進捗率は概ね計画通りであることが共有された。

3. 検討会の設置及び構成員について

(斉藤会長)

第 51 回定時総会にて、法人会員制度が否認されたため、執行部としての対応を検討するため、「新組織体制にかかる検討会」を設置したことが報告された。

4. 2023 年度事業概況について

(湯元専務理事)

2023 年度事業予算要求の提出を基 2023 年度事業概況について報告がなされた。

5. 認定理学療法士（新規）試験の実施形式変更について

(白石常務理事)

2023 年度より予定している認定理学療法士（新規）の試験に関して、当初、C B T 形式での実施予定であったが、実施にあたり委託費用増加や試験問題難易度調整等の問題が生じてきたため、対面形式（各都道府県に受験会場を設置）での実施に変更することの報告がなされた。

6. グランドデザインのリーフレット作成における進捗報告について

(吉井副会長)

グランドデザインのリーフレット（電子媒体）作成における進捗について報告がなされた。

7. 次期包括的会員管理システムのランニングコスト並びに構築費内訳について

(湯元専務理事)

次期包括的会員管理システムのランニングコスト（2022 年度上期実績、2022 年度下期想定、今後 5 年の予測値）並びに構築費内訳について報告がなされた。

8. 懲戒処分について

(齊藤会長)

懲戒規程第13条にもとづき、2022年度上半期の会員不祥事案件1件について、懲戒委員長より提出された答申書にもとづき、下記のとおり処分を通知したことが報告された。

ブロック	事案名	処分内容
北海道	住居侵入の疑い	会員権利停止 2年

9. 事務局報告について(10-12月)

(湯元専務理事)

事務局報告(10-12月)について報告がなされた。

10. 登録理学療法士・認定理学療法士・専門理学療法士の商標登録について

(白石常務理事)

「登録理学療法士」「認定理学療法士」「専門理学療法士」の名称が商標登録され、令和4年7月15日付で特許庁より商標登録証が発行されたことが報告された。

11. 日本理学療法学会の決済方法について

(白石常務理事)

2023年度以降の日本理学療法学会の決済方法について、事前参加費の支払い方法をクレジットカードと現金振込の2択にて運用していくことが報告された。

12. 認定理学療法士教育機関の研修修了状況について

(白石専務理事)

認定理学療法士教育機関の研修修了状況について報告がなされた。

教育機関155施設のうち、研修が終了した教育機関は11施設、修了者は111名であった。

内訳は、脳卒中5施設(82名)、介護予防2施設(7名)、循環1施設(4名)、管理・運営1施設(6名)、代謝1施設(9名)、補装具1施設(3名)であった。

開講を中止した教育機関は15施設であった。

13. 「第58回日本理学療法学会に関する委託業務」入札結果について

(白石常務理事)

「第58回日本理学療法学会に関する委託業務」における入札を実施したため、経理規程第4条第1項第1号(ア)の規程に基づき報告がなされた。

14. 2023年度理学療法士講習会の公募結果について (白石常務理事)

2023年度理学療法士講習会を助成金事業として下記のとおり公募を行い、その結果について報告された。また、助成金対象の講習会を決定したことも報告された。

【概要】

公募期間：2022年10月1日(土)～11月13日(日)

件数：31件

【助成金有無】助成金有：31件

【開催形式】オンライン開催：17件、オンライン・対面併用開催：7件

対面開催：7件

15. 本会が会費を納める他団体の2021年度事業報告及び収支報告等について (湯元専務理事)

本会が会費を納めている以下の他団体について、事業報告及び収支報告等の報告がなされた。

16. 2023年度予算税制改正に関する要望の提出について (大工谷副会長)

11月8日に開催された自民党の政策懇談会において、2023年度予算税制改正に関する要望を提出されたことが報告された。また、その後、自民党厚生労働部会より本会の要望を踏まえた税制改正要望事項が自民党税制調査会・小委員会に提出されたことも併せて報告された。

17. 第11回モンゴル理学療法士協会学会 参加報告 (斉藤会長)

モンゴル理学療法士協会より依頼を受け、10月7日に同協会主催学会に参加したことが報告された。参加方式は事前録画したプレゼンテーション動画を事前に提出するオンライン参加で、発表テーマは「理学療法における多職種連携とリーダーシップ」についてだった。

18. 2022年度第2回JIMTEF災害医療委員会報告 (梶村理事)

2022年度第2回JIMTEF災害医療委員会について報告された。

19. 常任理事会の会議報告について (湯元専務理事)

常任理事会の会議報告について報告された。

20. 2022年度中間監査報告について (太田監事、櫻田監事、辺土名監事)

2022年11月20日に2022年度中間監査を行い、事業報告、計算書類等について適正であると認めため、その結果について報告された。

21. WPT2025 学会に関する世界理学療法連盟との協議結果について (斉藤会長、吉井副会長)

WPT2025 学会に関する世界理学療法連盟との協議結果について報告された。

〈要点〉

- ・世界理学療法連盟理事会において、開催地は千葉県ではなく東京都に確定した
- ・世界理学療法連盟がウェブサイトで公開するまでは機密事項
- ・日本理学療法士協会の 60 周年イベントと協力する形で開催したいとのこと
- ・学会開催日は 2025 年 5 月 29 日(木曜)～31 日(土曜)
- ・本会のイベントは 31 日(土曜)夕方～6 月 1 日(日曜)終日 ※詳細は今後調整

22. 事務局の強化についての共有 (斉藤会長)

協会事業を今後更に推進するため、組織強化対策について共有された。

23. 2022 年度実施の役員候補者選挙及び会長候補者選挙の選挙告示、実施要綱の報告 (選挙管理委員会 高橋委員長)

2023 年 1 月から 2023 年 5 月にかけて実施される役員候補者選挙、会長候補者選挙、の選挙告示及び実施要綱について、選挙規程第 6 条に従い、理事会に報告された。

以上